

第5回国際芥川龍之介学会プログラム
International Society for Akutagawa [Ryunosuke] Studies

2010年8月19日〔木〕—21日〔土〕

会場：仁川大学（韓国）

402-749 仁川広域市延寿区松島洞 12-1 番地

TEL 032-835-8152 FAX032-835-0757

（日語日文学科 曹 紗玉研究室）

大会総合進行役 総合 曹 紗玉（仁川大学 教授）
（第一日） 高橋 龍夫 （専修大学 教授）
（第二日） 五島 慶一（熊本県立大学 准教授）

○ 8月19日（木） 第1日 文学散歩——ソウル市内——（夕刻から前夜祭）

○ 8月20日（金） 第2日
*11:00～ 理事会

12:30 ～ 受付

13:00 ～ ◇開会の辞 国際芥川龍之介学会会長 宮坂 覺
◇会場校挨拶 仁川大学東北亜物流大学長 郭 俸碩

【研究発表Ⅰ】 司会 李 市竣（崇実大学 日語日本学科副教授）
13:20 ～ ◇研究発表1 秦 剛（北京日本学研究中心 センター 副教授）
芥川龍之介が観た〈上海〉—上海での戯曲鑑賞、そして万歳館、里見病院のことなど—
討論者：伊藤 一郎（東海大学教授）

14:05 ～ ◇研究発表2 彭 春陽（淡江大学外国語学部 副教授）
中国語訳を媒介して読む芥川龍之介の作品
討論者：杉本 優（群馬女子大学 教授）

休憩(10分)

【研究発表Ⅱ】 司会 金 明珠（慶尙大学 日語教育科教授）
15:00 ～ ◇研究発表3 宗 鉉順（又石大学 日本語科教授）
「好色」研究 —平中を中心に—
討論者：乾 英治郎（大東文化大学 講師）

15:45 ～ ◇研究発表4 仁平 道明（和洋女子大学 教授）
芥川龍之介「野呂松人形」の創作方法 —体験の虚構—
討論者：五島 慶一（熊本県立大学 准教授）

休憩(10分)

【研究発表Ⅲ】 司会 馮海鷹（清華大学 外語系副教授）
16:40 ～ ◇研究発表5 藤井 貴志（立教大学 講師）
〈廢物〉への眼差し —芥川龍之介「雛」と林京子「雛人形」—
討論者：足立 直子（関西学院大学 講師）

17:30 ～ ◇総会（本部・支部報告、事業計画、役員改選、その他）

18:00 ～ ◇懇親会

○ 8月21日(土) 第3日

9:00 ~ 受付

【研究発表Ⅲ】

9:30 ~ ◇研究発表6 河 泰厚(慶一大学校 外国語学部教授)
芥川龍之介の「羅生門」小考
討論者: 高橋 龍夫(専修大学 教授)

【研究発表Ⅳ】 司会 金 静姫(崇実大学 日語日本文学科兼任教授)

10:15 ~ ◇研究発表7 楊 淑容(文藻外語学院 日本語学科専任講師)
芥川龍之介「杜子春」 — 仙人の〈教え〉を中心に—
討論者: 高橋 修(共立女子短期大学 教授)

11:00 ~ ◇研究発表8 安藤 公美(フェリス女学院大学 講師)
芥川龍之介「追憶」のモダニズム — 岸田國士・ジャンル越境・記憶の再現化—
討論者: 奥野 久美子(京都教育大学 准教授)

休憩(10分)

【研究発表Ⅴ】 司会 金 鸞姫(濟州大学 日語日文学科教授)

11:15 ~ ◇研究発表9 千葉 俊二(早稲田大学 教授)
なぜ飛行機は〈僕〉の頭上を飛んだのか — 「齒車」の根底にあるもの—
討論者: 宮坂 覺(フェリス女学院大学 教授)

12:00 ~

(昼食) *理事会

13:30 ~ ◇研究発表10 林 薫植(慶南大学 教授)
芥川龍之介の「西方の人」論
— <36 クリストの一生>の一句をめぐる—
討論者: 関口 安義(都留文科大学 名誉教授)

14:15 ~ ◇閉会の辞 国際芥川龍之介学会 細川 正義(副会長)
台湾副支部長 彭 春陽

- 大会事務局: kenkoolin@hotmail.com
(開催校の事務局: 仁川大学 日語日文学科 教授 曹 紗玉
TEL: (032) 835-8152 FAX032-835-0757
携帯番号: 010-724-0551 saokcho@yahoo.co.jp
曹 紗玉 研究室)
- 事務局の運営者: 仁川大学(韓国)
402-749 仁川広域市延寿区松島洞 12-1 番地
住所の電話: 032-835-8150 FAX032-835-0757
携帯電話番号: 010-3944-0623 ibban@incheon.ac.kr
(日語日文学科事務所 助教 李 炳寛)
- 本部大会事務局: yumiknd@road.ocn.ne.jp
(東洋学園大学 神田研究室)